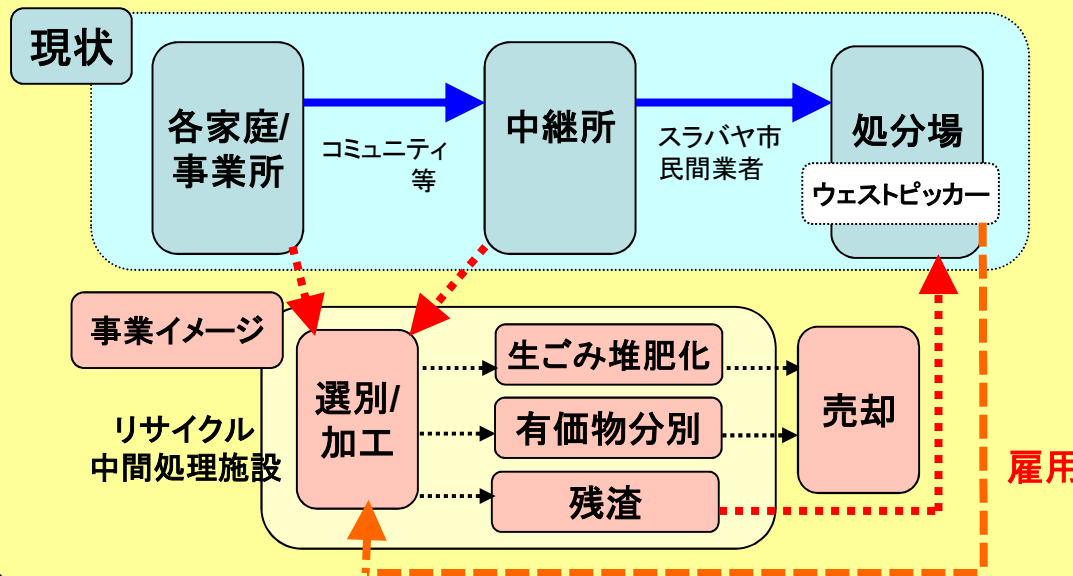


インドネシアにおける廃棄物中間処理事業の可能性調査

(株)ビートルマネージメント

北九州市「中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業(FS枠)」(2012年度) ⑥8

スラバヤ市では、廃棄物からビニールや金属などの有価物を回収して生計を立てているウェストピッカーによるリサイクルが行われているが、その労働環境は劣悪で、資源回収効率も大変低い。本事業は、有価物が残されたまま運ばれている廃棄物を衛生的に管理された選別工場に運び、効率よく資源廃棄物の選別を行うことで有価物を売却し、その売却益でウェストピッカーを雇用するとともに、リサイクルの推進及び最終処分場の延命化を図るもの。



最終処分場の様子

重機の周りで1,000人以上のウェストピッカーが資源物を拾い集めており、非常に危険。危険物や不衛生なものも多くあり、怪我や病気になるしやすい環境。

2012年9月26日～9月28日の3日間の合計を基にしたデータ(調査合計数量:2866.1kg)

品目	オーガニック	プラスチック	紙くず	金属類	その他
重量	2211.5kg	374kg	116kg	7.5kg	157.1kg
割合	77.2%	13%	4%	0.3%	5.5%

